



◆2022-2023年度 主題◆

国際会長	ウルリック・ラウリドセン(デンマーク)	「輝かそう、あなたの光を」
アジア太平洋地域会長	利根川恵子 (川越)	「変革のための光となろう」
東日本区理事	山田公平 (宇都宮)	「未来のために今、学びと気づきを！ 未来のために、自信を育み、真の喜びに出会う！」
あずさ部部长	森本俊子(長野)	「よい結果をもたらす心の安定と考える力」
甲府21クラブ会長	小澤公紀	「みんな一緒に、1つの目標(YMCAの支援)に向かって行動しよう」

甲府21ワイズメンズクラブ
2023年 11月会報

今月の強調テーマ

BF、iGo、STEP

【今月の聖句】

選者 功刀 弘

「そこで、イエスもう一度両手をその目に当てられると、よく見えてきていやされ、何でもはっきり見えるようになった」 マルコによる福音書8章25節

11月 巻頭言

会長 小澤公紀

11月 巻頭言



ようやく“秋”本番化と喜んでいたら、アットという間の冬の気配に、驚きを隠せません。いよいよ何かと忙しい季節が目前です。当クラブでも、バザー、ベビーカーコンサート、クリスマス例会、年始の在山梨4クラブの合同例会などが続いております。

クラブの皆様の絶大なる支援と、参加をお願い致します。

先日、長野市善光寺で、あずさ部大会が長野クラブのホストで開催されました。甲府からはマイクロバスを仕立て甲府在クラブ合同で20名を超える参加を見て楽しい1日を送りました。森本あずさ部部长を始め部役員及びホストクラブの長野の皆様は大変お世話になり感謝いたします。この紙面を借りて御礼申し上げます。

大会の中で、特に感銘したのは善光寺住職福島貴和様の講演でした。イスラエルとガザの戦闘が終わりを見せない今、福島住職の宗教を超えた人間としての生き方、考え方に深く心打たれるものがありました。複雑な背景の中で夫々の国の正義が主張されていますが、少なくとも大多数である双方の個々の人たちが望んでいる形でないことは明白です。

住職の講演の中で、双方の若者たちの交流に尽力された時の写真がありました。若者たちの笑顔が大変印象に残っております。互いに相手を思いやる心の積み重ねが人間としての豊かな生活を保証するものと、その写真は言っているようでした。

ウクライナ、パレスチナなど世界平和に不安定な要素が、一時も早く収まることを神に祈るのみです。

2023年11月第一例会プログラム

2023年11月7日(火) 午後7時～
山梨YMCA3階大澤英二記念ホール

司会 饗場 裕ワイズ

- ①開会点鐘 小澤公紀会長
- ②ワイズソング、ワイズの信条
- ③今月の聖句、一言 功刀 弘ワイズ
- ④会長挨拶 小澤公紀会長
- ⑤ゲスト紹介
- ⑥会員卓話 末木咲子ワイズ
- ⑦ハッピーバースデー
- ⑧ワイズディナー
- ⑨ゲスト卓話 花輪宗命様 (八王子クラブ)
「ワイズに託す私の夢」
- ⑩YMCA、諸報告
- ⑪YMCAの歌
- ⑫閉会点鐘 小澤公紀会長

《11月の誕生者》Happy Birthday!

<メン>
赤根 学 (19日)
<メネット>
登録者なし



[敬称略]

第1例会報告

書記 寺田喜長

10月の例会報告

日時 2023年10月3日 19:00～

会場 山梨 YMCA 3F 大澤英二記念ホール

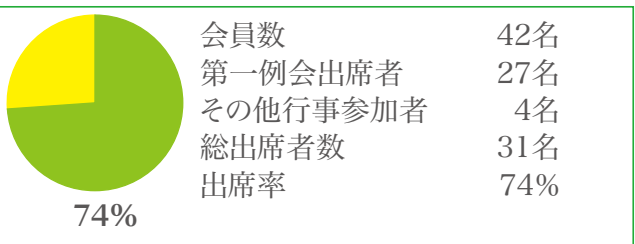
定刻に小澤会長の点鐘にて開会、小野ワイズの選ばれた聖句の中の「いつも感謝していただき」が今のご自身の日々常に思う事とのお話でした。

荻原桂子ワイズの会員卓話は、お住まいの周辺の里山が宅地となり美しい自然に接する機会が減ってしまった。又、温暖化による不安定な気候候が多くなってきている事を憂いての心やさしい気持ちをお話しされました。

ゲスト卓話は地方の弱小チームから伊東純也や何名かの日本代表選手を輩出した、森淳ヴァンフォーレ甲府強化育成部スカウト担当の「磨けば光る才能を求めて」と題したお話をして頂きました。試合に出場機会のあるチームから実績を積んで確実にステップアップしていく実例を挙げて説得し磨けば光る選手を獲得していく方法を主としている。昨年の天皇杯優勝や、現在戦っている AFC チャンピオンズリーグの活躍が励みとなっていると熱く語る講演でした。

続いて 8 月にネパールで実施された AYC(ワイズメンズクラブアジア太平洋地域主催アジアユースコンボケーション)に参加した YMCA スタッフ風間奈月さんに活動報告を頂きました。次の時代を担う若もの貴重な体験を一人でも多く応援できる様心がけて行きましょう。お二人の熱のこもったお話に定刻をすぎたの閉会会となりました。

《10月例会の出席者》



ゲスト卓話者プロフィール

◆花輪 宗命 (大東文化大学 経済学部名誉教授)

【専攻分野】 「財政」「地方財政」

【所属学会】 日本財政学会

日本地方財政学会 理事

日本不動産学会 監事

【最終学歴】

東京都立大学法学研究科修士課程修了 (1973年)

オックスフォード大学経済学研究科修士課程修了 (1976年)

日本大学経済学研究科博士後期課程修了 (1982年)

【職歴】

1973年4月～2000年3月

東京都庁： 主税局主事、企画審議室主査、教育庁副主幹 (八王子青年の家所長)、在パリ東京事務所長、清掃局ごみ問題対策室副参事、総務局研修課長、生活文化局外事課長、衛生局参事 (青梅看護学校長)

2000年4月～2018年3月

大東文化大学経済学部教授

2006年4月～2007年3月

University of Oxford Visiting Fellow (客員教授)

2014年4月～2016年3月

大東文化大学経済研究所長

2018年4月

大東文化大学経済学部名誉教授

【ワイズ歴】

・東京八王子ワイズメンズクラブ入会 2017年4月

・東京八王子ワイズメンズクラブ会長

2020年7月～2021年6月、2022年7月～2023年6月

【主な公職】

・八王子市学園都市文化ふれあい財団評議員

・行政評価委員会： 朝霞市 (会長)、戸田市 (会長)、東京都板橋区 (副会長)

・総合振興計画審議会： 和光市 (会長)

・国立大学法人東京外国語大学評議員

今後の予定

- 11月7日 (火) 第1例会
- 11日 (土) 大澤英二召天3周年講演会
- 21日 (火) 第2例会 18時半～
- 25日 (土) ベビーカーコンサート
- 12月10日 (日) 第1例会 (クリスマス例会)
- 19日 (火) 第2例会 (今年最後です)

【会計報告】 NEW

2023年10月末現在



項目	ニコニコ	バザー	クリスマス	トータル
目標値	250,000	100,000	50,000	400,000
10月の合計	27,530	0	0	27,530
10月末迄累計	113,230	0	0	113,230
達成率	45.3%	0%	0%	28.3%

あずさ部部大会@長野・善光寺

2023.10.21 (土)

会場からは善光寺本堂が見える。時折梵鐘の音が響く。 2023 年あずさ部部大会は、長野クラブ主催で善光寺で開催されました。記念講演は、福島貴和住職(長野クラブ)の「平和のかけ橋プロジェクトの今」というテーマで、イスラエル・パレスチナの時宜を得たお話しでした。善光寺由来の物語「お血脈」は、落語・舞踊・邦楽のコラボで大いに楽しめました。



[あずさ部部大会出席者] 飯田、荻野、小澤公、駒田、興水、佐藤重良、寺田、野々垣健五、野々垣悦子、水越、山縣 (敬称略)



佐藤直前理事より後藤直前部長へエルマークロー賞の授与



「平和の架け橋プロジェクトの今」 福島貴和住職 (長野クラブ)



ユースの気持ち～ゆいぴー

この文章は 10 月 26 日に山梨英和大学のチャペルアワーで、渡邊結菜さんが発表したものです。本人の諒解のもと、掲載させていただきます。

(山梨 YMCA ユースリーダー)
英和大学 3 年生 渡邊結菜さん

「変わるために」

今回は山梨 YMCA でのアルバイトやボランティア活動の中での経験や、そこから感じ取ったことを皆さんにお話します。

YMCA はヤングメンズクリスチャンアソシエーションの略でキリスト教を母体とした団体です。山梨 YMCA とは学童保育といったようなチャイルドケア部門を中心として、学童と同じ建物や敷地内に、保育園や高齢者のデイケアがありそれらの活動にも力を入れています。日本各地や海外にも YMCA という団体は存在しています。私は山梨 YMCA でアルバイトとして、主に小学校低学年の子どもたちや障害を持つ子どもたちの学童保育に携わっています。ボランティアに関しては後ほどお話をさせていただきますが、1 から企画してさまざまな活動をしたり、野外活動に参加したりしています。

YMCA では職員の方やアルバイトのことを「先生」などとは言わずリーダーと呼びます。その中でリーダー名という、分かりやすく言えばニックネームがあります。子どもから呼ばれる時も、大人同士で呼ぶ時もこのリーダー名で呼びあっています。YMCA ではこのリーダーの中でも 18 歳 -35 歳の人のことをユースリーダーと位置付けています。

山梨 YMCA のボランティアのキーワードとしてユースリーダー会というものがあります。

山梨 YMCA で野外活動や学童保育、国際事業といったそれぞれの分野で活躍するリーダーを包括するような会になっています。

このリーダー会はユースアクションというものをきっかけに約 1 年半前に作られました。

ユースアクションは SDGs の定める地域課題解決に向けた企画を考え、選考で選んでいただけた場合にそれらの活動を行ったりするための助成金をいただくことができます。

ワイズメンズクラブという YMCA の活動の支援をしてくださる団体と協働して取り組まれている活動です。



東日本区大会 ユースアワーで発表する渡邊結菜さん

リーダー会は獲得した助成金で 2 つのイベントを開催することができました。

1 つ目は清走中、2 つ目はサステナキャンプというイベントです。

清走中とは逃走中というテレビ番組に見立てたゲーム感覚ゴミ拾いイベントです。

ぜひ甲府の地で行えたらと考え、昨年 2 回開催することができました。第 2 回目からは私たちが企画をさせていただきました。甲府にちなんだ武田信玄であったり、クリスマスイブの開催だったためサンタクロースを登場させたりとより楽しい企画にしたいと考えていました。テレビ番組のようにミッションが発動したりするなど、参加者の人たちは楽しみながら甲府駅周辺のゴミ拾いを行ってくれていました。

2 つ目のサステナキャンプは「遊んでいると思ったら実は SDGs を学んでいた」というような体験をしてもらうことを目指したキャンプです。サステナブルという言葉が分かりやすくサステナと略し、SDGs の解決に向けたプログラムを行いました。

使用済みの油を使った廃油キャンドルを作ったり、ウクライナから避難した方を招いて廃材を用いた工作をみんなでした。この時間を通して平和や環境など気づいていくべきことについて子どもも私たち大人も学びを深めていきました。

2 つの活動を通して私自身が子どもたちから学ぶことが沢山ありました。サステナキャンプ中にはほうとう作りも行ったのですが、野菜が嫌いでご飯の時に野菜を食べたくないと言っていた子が、みんなで作ったほうとうの野菜を食べることができていました。材料を混ぜて伸ばして切るといったような麺から手作りした、そのような体験をしたことで何かを感じてくれたのかかもしれません。このキャンプの企画をして一緒に過ごした立場としてはそれが非常に嬉しかったです。参加したことで変わっていく子どもたちの姿が感じられました。

ユースの気持ち～ゆいぴー（前ページより）

ユースリーダーとして活動する上で改めて私は、子どもとの触れ合いを通して変化に触れるだけでなく自分も変えられる体験をしていると感じるようになりました。
アルバイトで山梨 YMCA 館内にいたからという流れで最初はボランティアの活動に参加していたと思います。自分から自発的にではない部分もありましたが、豊かな経験をさせてもらったことで、今となってはユースリーダーとしてのさまざまな活動に挑戦しようと思えるようになりました。

今年の 2 月に清走中とサステナキャンプの活動報告として兵庫県へ行き、YMCA に携わるワイズメンズクラブの皆さんの前で発表を行ったりしました。【ワイズ東西交流会@神戸】特に沢山の人の前で発表など、普段の私だったら絶対に避けたいことでした。
しかし YMCA でのこれまでの活動を通して、必然的に苦手だったことを克服できるような経験をしてきたこと改めて感じました。
友達からは YMCA でのアルバイトやボランティアを始めてからすごく変わったねと言われました。大学 1 年生の頃の私と比べると、色々と変化が見えるようになってきているのだと勇気が出たような気がします。入学時は 1 人で行動することが苦手で、1 人では何をするのも不安でした。しかし子供たちとの関わりやイベントへの参加することで自信がついてきて、1 人であっても不安という気持ちが少なくなっていました。

また先月には東日本区でユースリーダーをしている約 40 名集められたユースボランティアリーダーズフォーラムに参加しました。このフォーラムは「私たちにとっての みつかる。つながる。よくなっていく。」をテーマとしリーダーの経験を分かち合い励ましあう機会でした。その回においてもグループ報告を担いました。

これまでの話を聞いていただいた中で感じてもらえていると思いますが、私は発表やグループディスカッションが苦手なのでフォーラムに参加することが不安で仕方ありませんでした。それに加えて山梨県外でユースリーダーとして活動している人たちと関わるのが初めてだったのでその気持ちが高まっていました。
その不安や緊張から最終的には単純に楽しかったという状態に変わっていました。それは同じグループで過ごしたリーダー達が本当に楽しかったこともありますし、YMCA の雰囲気がそうさせてくれていたのだと本当に強く実感しました。初めましての状況でもリーダー名で呼び合うことが当たり前だったので距離が縮まりやすかったと

感じています。そしてグループでの交流であったりリーダー名を覚えるために、最初の段階からちょっとしたゲームなどのアイスブレイクを沢山していました。これによって関わりやすくなったりしました。本当にちょっとしたことではありますが、私にとって距離を縮められるきっかけになりました。

山梨 YMCA での活動をしてきたことで、挑戦してみないと何も分からないことを改めて感じるようになりました。私にとって挑戦することは非常にハードルが高いことでした。
やってみないと分からないし、そこで止まっていたら何も始まらないことを思い知りました。ちょっとした 1 コマが私にとって意味があり大きなきっかけになっています。
残りの学生生活のうちに自ら挑戦をしてみて、沢山のの人に喜んでもらえるような活動を出るよう頑張っていきたいと思っています。
これからも子どもたちとの関わり、行事やイベントのなかで役割を担うことがあると思いますが、やるだけではなく学び・経験をすることが、私自身が変わることだと思いながら活動を続けていきたいです。

眼圧のチェックをして緑内障の予防を

11 月の例会に解説できない場合のために以下の一文を記しておきます
私は 1 年前に免許証更新の際に視力が不十分でやっと免許更新ができました。そのためにメガネの新調をと老々介護している妻の数年前からのかかり付けの眼科に受診したところ眼圧 30 とかなりの進行した緑内障と診断されました。その眼科医の紹介で県内随一の専門眼科医柏木賢治医師のクリニックに受診することができました。1 年間通院して眼圧の低下の点眼薬治療を続けていました。
眼圧低下が思うようでないために 9 月 25 日には特別に大学病院でレーザー治療も受けることができました。今日の再診でレーザー治療の効果は良く、眼圧も 12 と下がっていました。老々介護のお陰でこのような経過になったことを感謝しています。
皆さまも眼圧のチェックを早めにして緑内障の予防に心がけることをお勧めします。

功刀弘

第63回 山梨YMCA チャリティバザー









ペンリレー

「同級生」

鈴木 美穂子

10月7日山日新聞12面「ことばの木もれ日」に

「同級会 六十六年散り散りに生き苦を重ね
遠き一点に先生がいる」 三枝 昂之

が掲載されました。昭和36年度甲府市立春日小学校6年C組の66年後の同窓会です。

筆者は歌人で現在山梨県立学館長です。彼は病気のため2年遅れでクラスのメンバーに。共に過ごしたのは5年生の途中から6年卒業までの短い間だけです。

還暦を迎えた2008年「昭和三十二年の青空」という先生の大量に残されていた遺稿集・追悼集という内容での一冊をクラスの皆で刊行し、11月21日山日に紹介の記事が載りました。珍しいこととってくれたのでしょうか。

小澤貞夫先生は昭和27年山梨師範（山梨大学）を卒業し学生服姿で春日小に赴任、私達が2年生の時以来6年生までこの学年と共に歩み、私達の卒業と同時に先生を辞め、小説家を志して何処かへ行ってしまいました。先生はファーストネームで私達を呼び捨てにしましたがそれが嫌でなく嬉しい気分にさせてくれました。教科書を開いての授業など記憶になく、朝はロシア民謡を教え皆で歌うことから始まり、時間割は無視、天気がよければ荒川の土手に遊び、雨の日は図書室に行かせて好きな本を読んで来いと、新聞記事を教材に意見を闘わせる、テスト問題の謄写版印刷を男子2名にさせ、その間他は自習して刷り上がるのを待つ、授業中自分の通帳と印鑑を持たせてお金をおろしに行かせる。それでも学年共通のテスト結果は良かったし、中学進学では付属中、英和中の合格者は2桁にのぼり学年1番だったと記憶しています。これも各自の性格や能力を見極め弱点克服させるための指導であったと後々それが各自わかり、その種を蒔いてくれた先生に感謝しています。私の教師としての原点もここにあったのかと気づかされ、

この仲間との出会いに人生の不思議を感じています。

◆YMCA便り◆

「自問自答の大切さ」

総主事 中田 純子



皆さん唐突ですが、今、困っていることはありますか。また、その困っていることを解決するために何をしていますか。さらに解決できた自分を想像できますか。

人には一人ひとりさまざまな個性があります。3つの問いは、しっかりと自分を見つめ観

察できているのかと問いかけるものです。

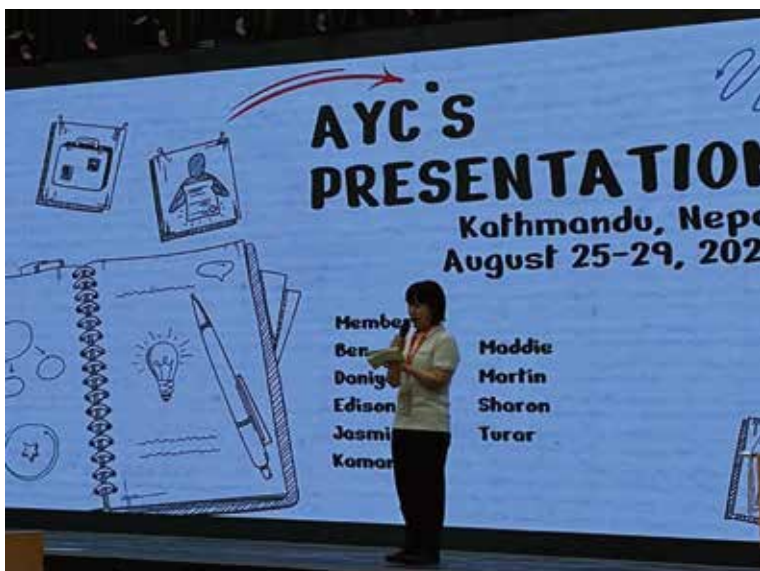
私たち人は自分を理解し、自分を大切にできる事が求められると私は常日頃から思っています。自分には人と人とのその中にあり、育ち行く姿・育ち合う姿が必ずあります。それを捉え視点を移していくと喜怒哀楽、更に感謝が生まれます。これは人が生きるためにとても大切であると思うのです。

ワイズメンズクラブの皆様を見ていると、この3つの質問をいつも自分の中に持ち行動しているお姿があります。私自身、羨ましく、見習うべきであると自分を反省する毎日に未熟さを実感しています。しかし、まだまだ成長段階であると自分を励ましたりしています。

YMCA 運動は子ども大人も育ち、お互いが結びついて地域コミュニティーを豊かにしていくことにあります。自分だけでなく共に生きる共生社会の構築こそが個を生かす未来への近道です。自分をみつめながら、私の居場所であるYMCAに視線を落とすと輝きでいっぱいです。11月は山梨YMCA 一大イベント「チャリティーバザー」が開催されます。多くの皆様と繋がり、自分自身を見つけ、すべての人々がよくなっていくことを目指して行きたいと思っておりますので、ご賛同いただきご協力をお願いいたします。当日が皆様にとりまして心地よく過ごせる時となりますようお祈りいたします。

号外 (速報)

去る11月3日～5日まで行われたワイズメンズクラブ
アジア太平洋地域大会において、風間奈月さんがAYC
について発表をしたよ、というニュースが入りました。



お知らせ ベビーカーコンサート

2023 秋

第4回ベビーカーコンサート

～ゼロから始める音楽入門～

0歳からの親子で一緒に楽しむコンサート
会場内は「泣いても」「笑っても」「走り回っても」OK
子育て中のお母さん・お父さん 一緒に♪
入場場自由!

2023年
11月25日(土)

70名
限定

- 会場 山梨YMCA 3階 大澤英二記念ホール ペテルベビーカーのままOK
- 開場 13:30 ●開演 14:00 *演奏時間 約50分
- 入場無料(要予約) ●駐車場有り ●おむつ替え・授乳室あり
- 演奏 赤根学弥 & 大島帆乃佳 & フルマリ

【地図】

○城東通り「中央東」の交差点を北へ、セントラルマンション南側から、富士川小橋(富士川遊歩道)までは行けません。

山梨YMCA
山梨県甲府市中央3-10-7

主催：甲府21ワイズメンズクラブ
協力：山梨YMCA
お申込は：<http://kofu21.com/babycar2023autumn/>
お問合せは：maruki-yoshinaga13@outlook.jp
携帯 090-6945-3194 (寺田) まで

お申込はこちら

大島帆乃佳 (ピアノ)

大島帆乃佳プロフィール
山梨県出身。第16回シロクベ国際ピアノコンクール in ASIA 東京地区大会賞を受賞し、全日本大会出場。19歳より声楽を始め、東京音楽大学合唱団としてコンサートに出演する他、申込有記氏が主催、指揮を務める女性アンサンブル Snowdrops のメンバーとして、JCDN 創立 40 周年記念企画ベビーカーコンサートなどに出演。東京音楽大学音楽学部音楽学科ミュージックリベラルアーツ専攻(声楽)卒業。同大学院音楽専攻指揮研究科在学中。

①好きな曲は？ ころもりより「魔界様、あなたのようなお方は」
②好きな音楽家は？ ヨハン・シュトラウス2世 ③聴きたい曲は？ 松田聖子「風立ちぬ」切なこともあり、温かみもあるメロディが素敵です。④子どもたちに向けてひと言 幸せがたくさん訪れますように。⑤PR (コンサート予定など) 12月にはベートーヴェンの第九の季節! 12/16から始まる日本フィルハーモニー交響楽団がオーケストラを奏でる第九にソロピアノの一人として出演いたします!

赤根学弥 (ヴァイオリン)

赤根学弥プロフィール
山梨県出身。山梨学院小学校・ワイルドスクールにてヴァイオリンを始める。第13回ベテラン音楽コンクール本選にて銀賞を受賞。桐朋学園オーケストラとして2023ヴィオラスペースにて大澤陸下の指揮で演奏。桐朋学園大学音楽学部在学中の第10回第10周年記念コンサートに出演。山梨学院創立70周年記念セレモニーにて演奏。第15回記念ハルピ音楽祭にてハルピ音楽祭管弦楽団に入団、出演。ニムロッド・グズリス、モーツァルト・長谷川裕子、長谷川裕子・スタークス受賞。桐朋女子高等学校音楽科ヴァイオリン科卒業。現在桐朋学園大学音楽部門ヴァイオリン科3年在学中。

①好きな曲は？ フリッツ・クラウスラー作曲「愛の恋しき、サン・ワータス作曲「序奏とロンドカプリチオーソ」 ②好きな音楽家は？ フリッツ・クラウスラー、伊藤嘉太郎先生、西野輝子先生(私のヴァイオリンの先生) ③秋に聞きたい曲は？ どんぐりころころ、手紙あきらの涙の小さなストラップ音やリズムがとても可愛らしくて秋になるといつも思い出します。 ④子どもたちに向けてひと言 All your dreams can come true if you have the courage to pursue them. ⑤求める勇気があれば叶うでしょう
⑥PR (コンサート予定など)
●第16回 ハルピ音楽祭 12月3日 YCC 県民文化ホール・大ホール 13:30 開演、14:00 開演
●第5回定例演奏会「指揮なし」1/27(土)19:00 開演 小金井地楽器ホール
●シヤムロー・メジュール管弦楽団 (Ch. Mègère Orchestre シヤムロー) 指揮・演出
日時：2024年3月16日(土) 14:00 開演
会場：YCC 県民文化ホール 小ホール
◎演奏者先生主催、演奏時間未定 2024年4/29 両国大文化会館(開演時間未定)

フルマリ (フルマリ) FuMar

FuMar (フルマリ)
山梨県甲府市出身。フルート(姉：結衣)とマリンバ(妹：明日香)の姉妹デュオ。幼少期をシンガポールとベトナムのハノイで過ごす。山梨大学附属小・中学校を卒業。姉：結衣は東京高島に進学後の、アーティスト・ウィーン音楽大学、桐朋音楽大学インターナショナルを卒業。妹：明日香は中学3年時から東京インターナショナルのダブルスクールの後、同校を卒業。世界最古の室内楽である世界遺産アン・オル・オン・コン(ベトナム)にて定期演奏会に出演する機会を得る。演奏台(京都)の本堂と利生堂にて演奏。
8年前からFuMarの活動を開始(2023年現在) 各種光臨談、福祉施設での演奏活動、福祉施設や障がい者施設の音楽療法等に活躍している。2022年6月ウクライナチャリティーコンサートを絶賛した、甲府商工会議所が主催の女性会活動に参加。

◆記事
①好きな曲は？ ユーモレスク (ドヴォルザーク) ②好きな音楽家は？ モーツァルト ③秋に聞きたい曲は？ 「交響曲第9番 新世界2楽章 (ドヴォルザーク) と「夕陽の小唄」(童謡) ④子どもたちに向けてひと言「笑う門には福来る」
◆明日香
①好きな曲は？ タイプライター ②好きな音楽家は？ ルロイ・アンダーソン ③秋に聞きたい曲は？ ポサニバ (イバナマの娘など) 子どもたちに向けてひと言「一期一会、みんなに会えて喜びがとうとう」
【FuMar】
⑤PR (コンサート予定など) 今年度の3月まで毎月1回、YCC 県民文化ホールにて30分間のミニコンサートを開催しております。お気軽にお越し下さい!

お知らせ (枯露柿 予告)

全国のワイズメンの皆様へ

異国で年越し

チャリティー「枯露柿」キャンペーン

高級枯露柿を
お手軽に

枯露柿とは、渋柿を乾燥させた干し柿のことです。
おいしくなるように柿の向きをコロコロと変えて丁寧に乾燥させたことから、
枯露柿(コロガキ)という名前がつけられたとされています。

山梨県甲府市松里地区名産「甲州枯露柿」を生産者より直接お届けします!
生産者は甲府21ワイズメンズクラブの内田良幸ワイズです。
山梨県甲府市松里地区在住の内田ワイズが、1つ1つ月精込めて作った
甲州枯露柿。左以下の要領で、特別に予約販売いたします。

今年も実施予定

お申込はこちら

- 3-1 FAXの場合-甲府21ワイズメンズクラブ精糖センター宛、裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、申込者個別にFAXにて申し込みください。
折り返し「注文受け付け」FAXを返信いたします。
- 3-2 メールの場合- yamamoto@bestpartners.tokyo (甲府21 山本) へて、
①お申し込み者(お名前・電話・メールアドレス)
②お届け先(お名前・電話・郵便番号・住所・数量) をメールください。
折り返し「注文受け付け」メールをお送りします。
- 3-3 ウェブサイトの場合-
<http://kofu21.com/wp-admin/post.php?post=137&action=edit>
①上記サイトへ、お名前・お届け先等を入力の上、「送信」を押して下さい
②折り返し、注文受け付けメールをお送りします。
4. 代金の支払い：ご注文受付日から2週間以内にお振込をお願い致します。
▼振込先 山梨中央銀行 甲府支店 普通預金
口座番号 426062 口座名義 甲府21ワイズメンズクラブ
5. 申込み締切：2022年12月20日迄
6. 商品のお届け：12月初旬(届日の指定はできません。入金確認後随時出荷)

メールで申込み

WEBから申込み

会長 廣瀬 健
担当 小澤 紀

TEL 090-8562-8168 FAX 050-3737-5829

お知らせ (2024年抱負募集)

ブリテン委員長 野々垣和宏です。
近所の郵便局でも年賀ハガキの販売が始まりました。そろそろ来年が、身近に感じられることと思えます。カレンダーを買って、新しい手帳を買って、枯露柿を買って・・・買って買って、って勝手にしなさい、と怒られそうですが・・・
さて、来年ブリテンでは、久々に会員の皆様からひと言ずつ、「2024年」の抱負を掲載致したく募集致します。
個人的なこと、ご家族のこと、ワイズのこと。そして日本・世界について。みなさんの抱負をお寄せください。

- (1) 応募はメールかFAXで
山本事務担当までどうぞ
Mail yamamoto@bestpartners.tokyo
FAX 050-3737-5829
- (2) 2024年抱負 というタイトルで、お名前と抱負を100~200文字でお聞かせ下さい。
- (3) 締切は、2023年12月15日(金)です